

てんり市議会だより

今回の定例会

まほろば



2021年9月1日号 No.97 6月定例会の内容をお伝えします。

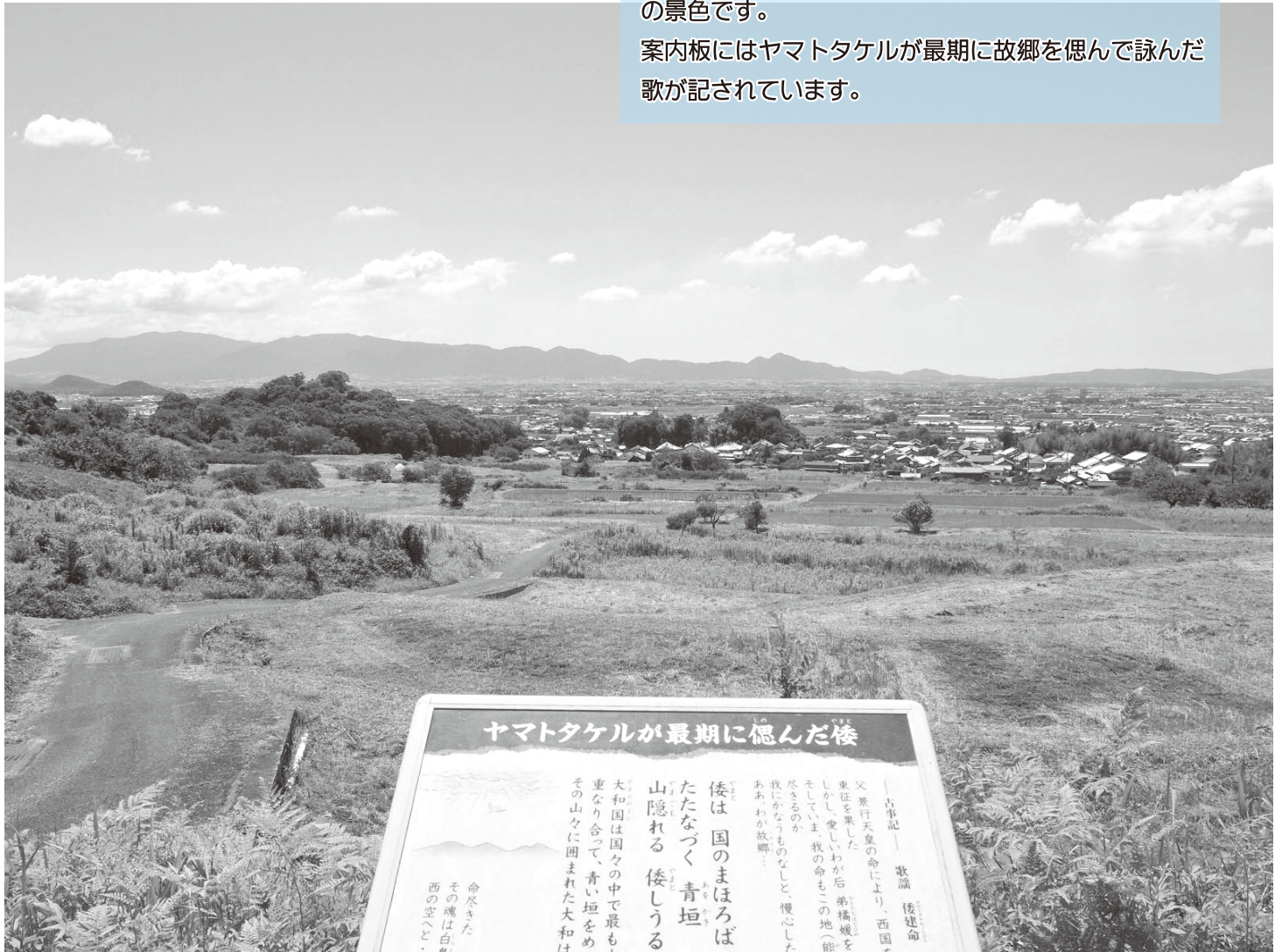
※題字については、第63回天理市展において議会議長賞を受賞された尾田伸子さんにお書きいただきました。

かま とぎ いけ

鎌研池案内板

写真は渋谷向山古墳（景行天皇陵）東側の鎌研池からの景色です。

案内板にはヤマトタケルが最期に故郷を偲んで詠んだ歌が記されています。



CONTENTS

- こんなことを話しました 2
- こんなことを質問しました 4
- こんなことが決まりました 8

こんなことを話し合いました

開会日(6月10日)

市長提案

●会期の決定

会期を6月25日までの16日間と決定しました。

●表彰状の伝達

全国市議会議長会において、議会正副議長として8年以上の職にあつたものとして大橋基之議長へ、10年以上の勤続議員として市本貴志副議長へ表彰状が授与されたため、議場で表彰状及び記念品の伝達を行いました。

●監査報告

監査委員より5件の監査報告がありました。

●報告

報告3件が上程され、原案どおり了承しました。

●承認案

承認案1件が上程され、原案どおり承認しました。

●提案説明

今議会に提出された3議案について、市長より提案説明が行われました。

再開日(6月14日)

委員会付託

●委員会付託

上程された3議案を総務財政委員会に付託して審査することとしました。

●総務財政委員会

・一般会計補正予算 ほか
計3議案を付託

※委員会審査の概要については、3Pに掲載しています。

再開日(6月21・22日)

一般質問

●一般質問

- ・今西 康世 議員
- ・仲西 敏 議員
- ・鳥山 淳一 議員
- ・寺井 正則 議員
- ・石津 雅恵 議員
- ・荻原 文明 議員
- ・西崎 圭介 議員

※4〜7Pに要旨を掲載しています。
(質問順)

最終日(6月24日)

採決

●委員長報告

所管委員会に付託されていた3議案について、総務財政委員長より、審査の経過並びに結果の報告がありました。

●採決

3議案について、いずれも原案どおり可決しました。

●追加議案

提出された追加議案について市長より提案説明があり、原案どおり可決しました。

●決議案

意見書1件について、提案者の説明後、いずれも原案どおり可決しました。

※議決結果については、8Pに掲載しています。

議会の傍聴について

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、現在、本会議の傍聴は先着10名程度とさせていただいており、委員会については傍聴を中止させていただいております。

本会議の傍聴にあたっては、本庁舎6階議会事務局まで申し出ていただくとともに、マスクの着用、検温、手指の消毒等にご協力いただきますようお願いいたします。



総務財政委員会

6月17日

付託議案の審査概要

令和3年度一般会計補正予算

- 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億610万4千円を追加。
- 歳出の主な内容
 - ・新型コロナウイルスワクチンの高齢者への接種を加速化させるための体制確保に要する経費
 - ・低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金事業に要する経費
 - ・「天理まなび支えあい塾」に要する経費
 - ・コミュニティ助成事業による自治会活動備品購入等に対する補助に要する経費
- 歳入の主な内容
 - ・国庫支出金
 - ・県支出金
 - ・繰越金

詳細は

天理市のホームページ

天理市議会

会議録の検索と閲覧

よりご覧ください

税賦課徴収条例の一部改正について

地方税法等の一部改正により、扶養親族の範囲から30歳以上70歳未満の国外居住親族を原則として除くことされたこと及び、特定一般用医薬品を購入した際に、その購入費用の一部について所得控除を受けることができるセルフメディケーション税制が5年間延長されたことにより、所要の改正をしようとするもの。

北中学校整備工事請負契約の議決事項の一部変更について

既に議会の議決を得た北中学校整備工事請負契約について、アスベストの除却工事や、更なる安全対策の実施等のための契約金額の増額に伴い、請負契約の一部を変更するため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるもの。



市長に議会費の減額等に関する要望書を提出しました

昨年来の新型コロナウイルスの蔓延により、天理市においても感染拡大に対する市民の健康不安や経済的な不安は増大しています。市議会といたしましては、これらの市民生活の不安を少しでも払拭できればとの観点から、昨年度に引き続き、令和3年度予算における議会費について下記のとおり取り決め、市長に対し、更なる新型コロナウイルス感染症対策を実施されるよう要望書を提出しました。

1. 行政視察

各常任委員会、議会運営委員会の行政視察を実施せず、当該議会費を減額する。

⇒ 3,061,400円 減額

2. 政務活動費

議員一人当たり60万円を交付されているが、使用限度額を12万円とする。

⇒ 7,380,000円 返還

合計 10,441,400円





市民のみなさんの暮らしをより良いものにするため、市に対して質問を行いました。

その主な内容をお伝えします。(4～7P)

こんなことを質問しました

※すべての質問が動画で視聴及び会議録で閲覧できます。

[天理市のホームページ](#)

[天理市議会](#)

[議会中継](#) (動画)・

[会議録の検索と閲覧](#)

一般質問

今西 康世 議員

- ・特殊詐欺について
- ・子ども達と性犯罪について

- ・ひきこもりについて
- ・ヤングケアラーについて

- ・孤独、孤立対策について

仲西 敏 議員

- ・まちづくりと都市計画
- ・農業振興

鳥山 淳一 議員

- ・本市教育推進の方針及び方向性について
- ・大和まほろば定住自立圏推進について



寺井 正則 議員

- ・コロナ禍の諸課題について
- ・ヤングケアラー支援について

石津 雅恵 議員

- ・本市のSDGsの取組について

荻原 文明 議員

- ・難聴と認知症等について
- ・電磁波の影響について
- ・国民健康保険制度について

西嶋 圭介 議員

- ・新型コロナウイルスの接種について

※一般質問の要旨については、発言した議員が編集しています。

声をあげよう!!

今西 康世 議員

特殊詐欺について



一問一答

Q 県全体の被害額は約3億円。ほとんどが固定電話を利用したもの。市の対策は。

A 今年度より、特殊詐欺等防止対策機器購入費補助金事業を始めている。(市長)

Q 心身と、その後の人生を脅かす原因となる性犯罪被害を受けた子ども達のケア方法、犯罪者の対処方法について。

A カウンセラー等の関係機関や医療機関等と連携しケアする。児童生徒性暴力防止法により、わいせつ行為による教員免許再交付を各都道府県教育委員会が判断すること等により対処する。(教育長)

Q ひきこもりの理由やきっかけは様々で自殺ともリンクしている。市の実態と支援は。

A 15歳から39歳、40歳から64歳でいずれも約290名と

推計。子ども・若者総合相談窓口「夢てんり」を広めるため、公民館で相談会を実施する等、支援組織や相談窓口を開設している。要支援者の発見から相談窓口への誘導のためユースアドバイザー養成講座を行い、ボランティア養成にも努めている。(教育長)

※要望 SOSを出せる仕組みや相談窓口の周知等要望ヤングケアラーについて

Q 本人が通学する学校の教師が把握しやすい立場にあるが、対策、支援は。

A より効果的な支援策を施すよう取組む。(教育長)

Q 孤独・孤立対策について

A 課題を見つけることが大事。当事者や相談員と連携し取組みを充実させる。(市長)



※ヤングケアラー：家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子ども。(厚生労働省HP)



一問一答

まちづくりと都市計画

Q 都市計画マスタープランは大変重要だが、計画策定に市民参加の考えは。

A 京奈和道や名阪側道等の供用開始で土地利用の活発化の兆しが見える中、市総合計画等と整合性を図り、市民の意見を反映させ、多方面からの提案、審議、検討を行いながら進めている。(市長)

Q 立地適正化計画は。

A 天理駅、前栽駅周辺を都市機能の誘導・集約を図る区域。主な鉄道駅周辺を居住の誘導を図る区域として、コンパクトなまちづくりを目指し、運用を開始している。(市長)

Q 開発許可制度については防災の視点が重要では。

A 県への開発許可申請に市と事前協議が必要とし、防災対策は重視している。(市長)

Q 「生産緑地の2022問題」について。



A 法改正で特定生産緑地制度ができ、現在40%の申込みがある。今年度末まで申請受付し、令和四年度に生産緑地指定を告示する。(市長)

要望 食を通して生産者と消費者を繋ぐ拠点づくりを都市計画で検討してほしい。
農業振興

Q 本市農業経営と農産物の販路拡大について。

A 付加価値の高い農産品の生産や、農地を守る取組は大切。生産の形態や生産者の思い等、生産者のニーズに答えられるよう努める。(市長)

Q 市民館を地元農産物の直売所として活用しては。

A 地域活性化の取組みとして、地元で公平な枠組みを作った上で、公民館を活用しただければ考える。(市長)

※特定生産緑地制度：生産緑地に指定されてから、30年を経過前に特定生産緑地として指定することで、従来の生産緑地制度と同様の取扱いを10年延期する制度。



教育推進と町づくり



一問一答

Q 本市教育推進の方針及び重点は。

A 夢と志を持つ人、人も自分も大切に人、子育て環境とコミュニティ、生涯学習活躍できる環境づくりの四点。櫛本校区放課後学習「町力塾」を北中学校で今年度計画する。学校と地域の連携や協働を進める。(教育長)

Q 福住小中一貫教育の推進と充実は。

A 施設一体型小中一貫校として今年度より九年間を見通したカリキュラムでスタートし、世界に目を向ける、自立する、共に生きるを目標に学校づくりを推進する。(教育長)

Q コロナ禍における教育現場での子ども・家庭支援は。

A 子どもたちの様子をよく観察し、必要に応じスクールカウンセラーやソーシャルワーカーを活用する。(教育長)

Q 大和まほろば定住自立圏

の成果にぎわい創出は。

A 当該定住自立圏は形成後、七年目に入る。公共施設相互利用促進、コミュニティバス相互連携、共同での介護認定等を進める。ポストコロナには周遊観光やイベント企画等圏域一体でにぎわいの創出に取組む。(市長)

要望 圏域で地元農産物の地産地消を推進して欲しい。

Q 大和まほろば定住自立圏の周知についての考えは。

A 奈良新聞で特集掲載されるがまだまだ周知不足の指摘がある。施設やコミュニティバスの相互利用の促進等、各市町村のリソースが有効に活用されるよう、広報紙、ホームページ等で発信し連携・協力を進める。(市長)





一問一答

コロナ禍の諸課題への対応

Q 自宅で寝たきりの高齢者や障がい者など、移動が難しい人への新型コロナワクチンの訪問接種等は。

A 寝たきりの高齢者については、かかりつけ医が個別接種で一般の予約受付の前から往診により患者宅にて接種頂き、精神障害者の皆さん等は、ふれあいセンターでの接種を予定している。(市長)

Q 新型コロナウイルスに感染し、長期間後遺症に苦しむ人がある。その実態を把握するとともに、相談窓口を設置することや、リーフレット作成などの考えは。

A 本市の新型コロナウイルス感染症陽性者の累計は6月15日時点で586名と多数であるが、県では陽性者の情報を非公表としており、実態把握を市独自ですることは困難である。東京都の取組みを参

考に、医師会の先生方とも相談していきたい。(市長)

ヤングケアラー支援

Q ヤングケアラーについての認識と相談支援や、研修等を推進する考えは。

A 本人の進路や人生に関わる大きな問題である。県教委が「ヤングケアラー等に関する実態調査」を実施しており、実施に際しての留意事項では相談窓口等も明記され、教職員の研修となる側面もあり認識が深まると考える。(教育長)

Q ※重層的支援体制整備事業に取組む考えは。

A 現在、「天理市地域福祉計画・地域福祉活動計画」を策定中だが、今後新たに設置する(仮称)総合福祉会議で協議を進め、体制づくりを構築していきたい。(市長)



※重層的支援体制整備事業：地域住民が抱える複雑・複合的な課題や狭間のニーズに対応するため、「属性を問わない相談支援」、「参加支援」、「地域づくりに向けた支援」の3つの支援を一体的に実施する事業。



環境に、人にやさしいまちづくり



一問一答

本市のSDGsの取り組みについて

Q 公立保育所の使用済み紙おむつの処理について、保護者から昨今の感染症の状況等から小便の紙おむつも回収してほしいと要望があるが。

A 現在は大便の紙おむつのみ回収しているが、施設の保管体制が整えば全ての使用済み紙おむつを回収する。(市長)

Q 現在のクリーンセンターでは、回収された紙おむつは焼却処理をしているとのことだが、新クリーンセンターでの処理方法は。

A 新クリーンセンターでは、高効率発電システムを導入しエネルギーに変えていく方法で処理する。(市長)

Q 高齢化に伴い、紙おむつの使用量も増加していくことが予測される。SDGsの観点からリサイクルについての見解は。

A リサイクルの採算ベース等も含めて、今後の技術の発達を見て考えたい。(市長)

Q ※「だれひとり、とり残さないGENKIになろうプロジェクト」の進捗状況は。

A 防災備蓄していた紙おむつと生理用品の配布を、6月3日より市内3か所を開始し、現時点で20名あまりの方に配布した。また生理用品のご寄付も頂いている。(市長)

Q 他の自治体でも取組まれているが、本市独自の取組みや周知の仕方は。

A 女性教育推進協議会が中心となり手作りのポーチに生理用品を入れ教育機関に配布、「町から町へ」、SNSでの発信、悩みを持った女性に寄り添った相談体制の構築を検討している。(市長)



※「GENKIになろう」プロジェクト：コロナ禍において様々な事情により生理用品などを購入できない方を支援するために、防災備蓄品の生理用品や紙おむつを無料配布する天理市が行う事業。

中軽度の難聴、補聴器購入費に補助金の支給を

荻原 文明 議員

聞こえのバリアフリー、
補聴器補助を



一括質問

Q 認知症の危険因子の一つに難聴があると言われている。補聴器購入への補助が必要。

A 認知機能低下予防には、住民主体で運営するサロンや体操教室開催等を、地域包括支援センター等と連携し支えている。認知症初期集中支援チームの活動、活脳教室、N T T西日本と連携した先端技術による睡眠データを使った軽度認知障害検知エンジンの開発等に取り組んでいる。高齢者補聴器購入補助は県の動きと連動し検討する。(市長)

携帯電話基地局設置に際し
住民説明会等を定める要綱の
策定は

Q 携帯電話は5Gのエリア拡大が進められている。電磁波の人体への影響を懸念する声がある。住民説明会等を制度化する必要がある。

A 基地局の設置は、政府の電波防護指針による規制内でのみ認められる。国等の動向を見守っていく。(市長)

国保料での子どもの均等割免除、傷病手当金の支給改善を

Q 国民健康保険料は、所得が200万円以下で負担率は10%を超えて、非常に重い負担となっている。均等割は原始的で過酷な税制と言われている。所得のない子どもの均等割は減免することが求められている。傷病手当金は、自営業者やフリーランスに適用する必要がある。

A 子どもの均等割は、令和4年4月から半減される。更なる減額は、令和6年の県下保険料水準の統一後に、減免基準等も統一されるため、県全体での対応が必要。(市長)



新型コロナウイルスのワクチン接種

西崎 圭介 議員

ワクチン接種について



一問一答

Q 本市の接種状況は。

A 6月22日現在、65歳以上のうち約72%は一回目接種を、約25%は二回目接種を終えた。県内、全国的にも最も早いスピード。ワクチン接種は任意であり、健康状態などで受けられない方もおられるが、差別的対応はあつてはならないと考える。(市長)

Q 今後の接種予定は。

A 基礎疾患保有者、職域、64歳以下への接種も順次進めていく。しっかりとワクチンが届きさえすれば、本市としては国が掲げている目標通りの接種が可能と考えている。医療従事者の皆さんとの柔軟な体制づくりがここまでの結果を生んでいる。(市長)

Q 副反応への不安について。

A しっかりとした問診、応急対応キットやスペースの確保、搬送体制づくりなど行い、

政府の見解も共有していく。

これまで副反応疑いとして国に報告をしたのは7名。接種後にワクチンとは別の要因で亡くなった方もいる。世の中には不安を煽る不確かな情報の流布もあるが、透明性をもって報告していく。(市長)

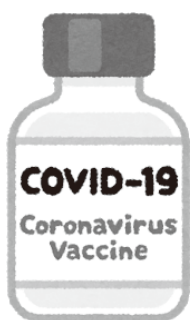
Q 副反応に備えた事前準備についても発信すべきでは。

A 発信は有効だが、過度な不安を抱かないようバランスを取りながら行う。(市長)

Q 当日キャンセル分のワクチンを市民へ接種する考えは。

A 市民へは接種せず、集団接種会場関係者への接種を行い、全体の接種スピードを上げることを優先する。(市長)

要望 ワクチン接種を含めコロナ禍に多大な協力をいただいている医療従事者の皆様にも引き続き支援を。



令和3年第3回天理市議会定例会 本会議・委員会日程

- 9月1日(水)
9時30分 議会運営委員会
11時00分 本会議開会
- 9月3日(金)
9時30分 議会運営委員会
11時00分 本会議再開
- 9月6日(月) 9時30分 文教厚生委員会
○9月7日(火) 9時30分 経済産業委員会
○9月8日(水) 9時30分 総務財政委員会
○9月9日(木) 9時30分 決算特別委員会
○9月10日(金) 9時30分 決算特別委員会
- 9月14日(火)
9時00分 議会運営委員会
10時00分 本会議再開 ※一般質問
- 9月15日(水)
10時00分 本会議再開 ※一般質問
- 9月17日(金)
9時30分 議会運営委員会
11時00分 本会議再開

9月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
			本会議 11:00		本会議 11:00	
5	6	7	8	9	10	11
	文教 9:30	経済 9:30	総務 9:30	決算 9:30	決算 9:30	
12	13	14	15	16	17	18
		本会議 10:00	本会議 10:00		本会議 11:00	
19	20	21	22	23	24	25
		(会期)				
26	27	28	29	30		

※会 期＝9月21日(火)までの21日間

令和3年6月定例会 こんなことが決まりました

全員賛成で可決した議案

- 報 告** ・令和2年度繰越明許費繰越計算書 ・令和2年度水道事業会計予算繰越計算書
・令和2年度下水道事業会計予算繰越計算書
- 承認案** ・専決処分の承認を求めることについて
- 議 案** ・令和3年度一般会計補正予算 ・税賦課徴収条例の一部改正について
・北中学校整備工事請負契約の議決事項の一部変更について
・令和3年度一般会計補正予算（追加議案）
- 決議案** ・学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための意見書について

議会広報編集委員会

委員長	東田 匡弘	副委員長	石津 雅恵
委員	西崎 圭介	委員	鳥山 淳一
委員	内田 智之	委員	榎堀 秀樹

議会中継をご覧ください

本会議のライブ中継及び録画中継を、
パソコンやスマートフォンからご覧いただけます。
天理市ホームページから
天理市議会 ▶ 議会中継 とお進み
いただくか、右のQRコードから
ご覧ください。

